

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡ヘリポート		
課名	交通政策課		
指定管理者名	公益財団法人静岡市まちづくり公社		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和2年7月31日（金）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①八木 清文（静岡市都市局都市計画部交通政策・MaaS担当部長） ②松浦 正裕（静岡市都市局都市計画部交通政策課長） ③神長 明弘（静岡市総務局危機管理総室参与兼危機管理課長） ④斉藤 康博（静岡商工会議所総務部長） ⑤大石 真裕（一般財団法人静岡経済研究所総務部部長）		
評価点 （各委員平均点）	84.4点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>総合評価結果総括表において、いずれの項目も8割以上の評価を受けたことから、全体的に良好な管理運営が行われていたと評価できる。</p> <p>特に指定管理者の創意工夫の項目については、職員の技術向上に係る取組みやヘリポート祭りに係る参加者増加への取組みが評価委員からも高い評価を受けており、指定管理者の努力が認められる。</p> <p>収支改善や市民意識調査の手法の見直し等検討意見もあったが、1日の利用制限のある中、指定管理期間を通じて安全で適切な運営状況であったと評価する。</p>		

総合評価結果総括表

施設の名称 [静岡ヘリポート] 課名 [交通政策課]
 指定管理者名 [公益財団法人静岡市まちづくり公社]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 施設の運営が適切に、円滑に実施された。(20点)	16	18	18	16	16	16.8
(イ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された(10点)	8	8	8	8	8	8
(ウ) ヘリポート連絡協議会の開催・運営が予定どおり、円滑に実施された。(10点)	8	10	10	8	8	8.8
(エ) 市からの指導に対し適切に対応した。(10点)	8	8	9	9	8	8.4
小 計	40	44	45	41	40	42
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 職員の技術向上に関する積極的な取り組みがみられた。(5点)	5	5	5	5	4	4.8
(イ) 静岡ヘリポート祭りの企画運営に積極的に取り組み実施した。(5点)	4	4	5	5	4	4.4
(ウ) ヘリポートの運営において自主的な取り組みが実施された。(5点)	5	3	4	4	4	4
小 計	14	12	14	14	12	13.2
3 市民(利用者)のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 周辺住民との良好な関係維持のため積極的な取り組みが実施された。(10点)	9	9	9	8	8	8.6
(イ) ヘリポート来場者の満足度調査において高い評価を得た。(5点)	4	4	4	4	4	4
小 計	13	13	13	12	12	12.6
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 災害発生時に適切な対応がみられた(10点)	8	8	8	8	8	8
(イ) 適切な保安体制、緊急時に対する体制が取られた。(10点)	8	9	8	10	8	8.6
小 計	16	17	16	18	16	16.6
合 計	83	86	88	85	80	84.4

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

- ・事業計画書どおりに適切に履行されている。
- ・業務仕様書の目標（利用回数）については見直しを検討すべき。
- ・全職員が航空無線免許を取得するなど、技術向上に積極的に取り組んでいる。
- ・施設見学・体験学習において数多くの受入をしている。
- ・苦情については速やかに対応しており、年々減少傾向にある。
- ・ヘリポート祭りは満足度の高い催しとして定着している。
- ・特に問題なく適切な体制が取られている。

【B評価委員】

- ・適切に管理運営されている。
- ・職員の能力向上やヘリポート祭りに努力がみられる。
- ・料金をとれる自主企画サービスの取組に期待。
- ・周辺住民との意思疎通を積極的に図っており評価できる。
- ・適切に管理されている。

【C評価委員】

- ・5ヶ年で1日平均5機利用の安定した利用に対し、クレーム数もゼロと施設運営、管理については安定した状況を保っている。
- ・個別案件についても事業計画書の記載内容と履行状況を報告書等でチェックしたが概ね適切な履行が確認できた。協議会も予定どおり開催。
- ・ヘリポート祭は毎年平均3,000人以上の来場者があり、定着した人気がある。市民にたいしてヘリポートの存在、体験飛行を通して、事業者の業務、空の交通への認識等、十分成果が得られている。
- ・ヘリポートに対しての市民の理解度や親和度を向上させる取り組みは、指定管理者ならではの手法や、きめ細かな地域住民への配慮により、一定の成果が得られている。
- ・ヘリポートへの理解、認識について広く市民の意識・想いをリサーチする手法を検討願いたい。（投資効果）
- ・災害発生時のみならず、市配備態勢の状況を見つつ、防災の視点にたった独自の体制をとるシステムが定着している。
- ・保安体制の確立に向けて、より強靱なシステムを目指し、消防、県警もまきこんだ連絡調整を随時行っている。

【D評価委員】

- ・苦情に対する積極的な対応を行っている。
- ・「静岡ヘリポートまつり」の開催により、多くの市民の相互理解を得るべき取り組みが行われていた。
- ・自主的な防災訓練は有事の際に有効であるため高く評価できる。

【E評価委員】

- ・災害時に対応するマニュアルを作成し、台風等の出水が予想される時は、施設までの道路の冠水に備えて施設に宿泊することで対応していた。また、台風通過後も迅速に施設の被災状況や周囲の道路の状況等を、担当課まで適切に報告している。なお、長期間の停電等においても適切に非常用発電機の管理を行うことなど施設の重要性を理解し運営していると評価できる。

評価委員会としての意見

- ・施設運営、管理について、事業計画書どおりに適切に履行されており、大いに評価できる。
- ・全職員が航空無線免許を取得する等、職員の能力、技術向上に積極的に取り組んでいる。
- ・施設見学、体験学習において数多くの受け入れをしており、静岡ヘリポート祭りでは、多くの市民の相互理解を得るべき取り組みが行われ、満足度の高い催しとして定着し、十分な成果が挙げられている。
- ・指定管理者ならではのきめ細やかな地域住民への配慮や意思疎通を積極的に行っていることは評価できる。
- ・災害発生時のみならず、市災害配備体制の状況を見つつ、防災の視点にたった独自の体制をとるシステムを構築している。また、大規模消防訓練は、常駐事業者のみでなく消防署と共に実施しており、有事の際に有効である点から自主的な内容として、高く評価できる。
- ・全体的に適切な運営が行われているが、「業務仕様書の目標（利用回数）の見直し」、「収支状況の改善」、「ヘリポートへの理解、認識について広く市民の意識、想いをリサーチする手法」等について検討することが望まれる。